

むすぶ

弥彦村社会教育だより

令和3年6月24日 NO.21
弥彦村社会教育委員の会

《令和3年度スタートにあたり》

今年度は、3名の新任の委員を加え、10名で活動をスタートしました。社会教育委員は、独任制の職務ですが、1人では大きな力にならないと、委員の会を組織したのが、平成26年度でした。以来、「地域づくり交流会」を企画し、地域住民の声を聞くことをはじめ、社教だよりを発行し、生涯学習や地域づくりのための情報を発信し、地域づくりに貢献するための「PR動画コンクール」や「あいさつ運動」の実施等に取り組んできました。

年々、社会教育委員の活動を知り、興味をもったり、協力したりしてくれる人が増えていることをうれしく思っています。しかし、社会教育委員の認知度は、まだまだというのが、委員の一致した考えです。今後、認知度を高めるために、これまで「社教だより」として発行していたものを、社会福祉協議会のたよりの混同を避ける意見から、「むすぶ」として発行することとしました。

なお、第1回の委員の会で、以下のことが確認されました。

＜R3年度の方針＞

- (1) 社会教育事業と社会教育委員について周知し、住民の理解と協力を得る。
- (2) 委員各自が主体的に活動する。
- (3) 委員の会として、互いに高め合い、協力して課題解決に取り組む。
- (4) 委員個々の資質が高まるよう研修会等へ参加する。
- (5) 燕市と協力して中越地区社会教育研究集会を盛り上げる。

＜具体的な取組＞

- (1) 弥彦村あいさつ運動
 - ・大人の心掛けの作成
 - ・あいさつスローガン
 - ・補助金の有効活用
- (2) PR動画コンクール
 - ・実行委員会への協力
 - ・ポスター貼りの協力
 - ・村HPで告知済
- (3) 地域づくり交流会
 - ・日程 11/27(土) ・教育フォーラムの後に実施(案)
- (4) たより「むすぶ」の発行
 - ・21号～24号を発行する。

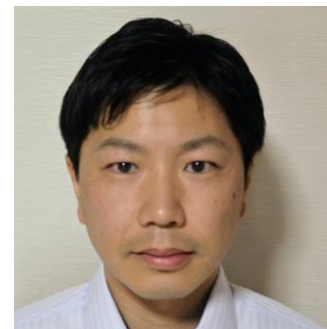
(文責 渡辺)

《新任委員紹介》

＜新任のごあいさつ＞

今年度より社会教育委員に任命されました柏原貴也です。麓の広福寺で副住職を務めています。

はじめ社会教育委員の会への参加をお声がけいただいたときは、社会教育という言葉に馴染みがなく、どのような活動をしているか、想像もつきませんでした。お話を伺うと、社会教育ということばが指すものはとても広いそうですが、よりよい地域づくりを目指していくものだと知りました。社会



かわばら たかや
柏原 貴也

教育の活動が地域住民の皆様にも広がり、共によりよい弥彦村を作っていけるよう努力していきたいと思います。これからよろしく願いいたします。

<頑張ります>

今年度から、弥彦村社会教育委員に任命された石塚です。正直なところ、社会教育委員の存在すら知りませんでした。教育委員会とも若干名称が違うし、いったい何をやる組織なのか？「弥彦村社教だより」見聞きしたことがあるぞと思ったら、弥彦村社会福祉協議会「やひこ社協だより」の勘違いでした。

○社会教育委員の職務は(社会教育法 第17条)

社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言するため、次の職務を行う。

1. 社会教育に関する諸計画を立案すること。
2. 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
3. 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

と明記されています。皆様に認知される活動を目指したいと思います。

地域が元気になり、村民がより良い暮らしを送れるよう、委員方々と協力し、微力ながら精一杯頑張りたいと思います。



いしづか こうや
石塚 孝也

<よろしく願いします>

私が、社会教育委員に興味をもったきっかけの一つ目は、次の理由です。保育園から中学校まで、ずっと弥彦村に住み続けてきました。私の子どもの頃には無かった公共施設や新しい店が増え、これからもどんどん増えていくでしょう。私の知らない新たな弥彦村の魅力を知り、そういう魅力を発信するお手伝いが出来たら…と考えたことです。

二つ目は、私が20代半ばの頃、相次いで両親が他界した際に、たくさんの方に助けていただきました。個々にその方々に恩返しは難しいですが、社会教育委員で活動することにより、知らない誰かの一助になることができれば、少しはその時の恩返しができるのではないかと考えたことです。

地域での絆の重要性が再認識される中で、私自身も多様な人と接する機会や経験を得つつ、社会教育委員の先輩方にご教示をいただきながら、様々な活動をしていきたいと思っています。よろしく願いいたします。



とうじゅ かおる
東樹 薫

《第2回弥彦PR動画コンクール開催》

PR動画実行委員会では、令和2年12月に活動を開始し、今日に至るまで会議を重ね、ポスターを作成し、遂にコンクール開催の告知が出来る運びとなりました!!

皆様もぜひ、あなたが想う大好きな「弥彦」を発信してみませんか♪

【目的】

- ★弥彦の魅力を住民の皆様にも再発見してもらい、地域活性化への関心を高める。
- ★弥彦の魅力を県内外にPRすることで、弥彦を訪れてもらうきっかけづくりにする。

【募集内容】

- ①動画短編部門(15秒～30秒程度)
- ②動画長編部門(3分～5分程度)
- ③キャッチコピー部門

【応募期間】

- ★9/1(水)～9/30(木)

【応募方法】

- ★①②についてはYouTubeへのアップロードと申し込みフォームによる応募
- ★③は申し込みフォームから必要事項と作品を応募
- ※申し込みフォームは9/1(水)以降にアクセス可能になります。
- ※詳しくはこちらへ↓↓↓

<http://www.vill.yahiko.niigata.jp/information/yahikoprmovie/>

(文責 那須)



～PR動画コンクール実行委員になりました～ 岡 敏江さん

昨年、阿部さんに誘われて、メンバーの一員にさせていただきました。こんな年配で何もわからない私に何が出来るのか、疑心暗鬼でした。

縁あって弥彦住民に！確かに、私の知る以前の弥彦とは、衰退を辿っている様に感じます。私一人では何も出来ませんが、メンバーの皆さんの知恵や行動力を借りて、村民からは見えていない魅力ある弥彦を、村外の方々からも教えて頂けたら嬉しいです



～PR動画発表で情報発信をしませんか～ 小倉 壮平さん

第2回実行委員会を務めます小倉壮平と申します。在住は岩室温泉なのですが、昨年秋に開催された「やひこ開運マルシェ」にコーディネーターとして携わり、その企画内でイベントPR動画の作成協力をお願いしたのを縁にして、深くお付き合いさせていただきました。

出会った当時は第2回目に向けて方向性を検討されている時期でしたが、前回の反省をなんとか次に活かそうと、笑いあり涙あり、いつも声で溢れた熱意あるチームという印象がとても強く残っています。

新型ウィルス禍で休止してたものの、その間にネット会議、ユーチューブやTikTockなどが当たり前になり、オンラインの時代になりました。だから今こそ、地域に必要なコンテンツとして動画を発表しつつ情報発信していきませんか？あなたの視点がだれかの目に届き、小さなことでもきつとなにかにつながっていくことを信じています。応援よろしくお願ひします。



《スポーツ少年団紹介No.2：弥彦ジュニア陸上教室》

2020年に開設20周年を迎えた陸上教室に通う児童は、現在78名に!! わずか7名から始まった教室だったが、この20年間に数々の大会に出場をして、全国大会へ出場する等、多くの優秀な成績を残し、その実績から教室に通う児童が増えてきた。燕市や新潟市からも教室に通う児童が半数近くまで増え、現在に至る。(12の小学校から集まっている)

大所帯となった陸上教室だが、途中でリタイヤする子どもも少なくない。そんな折りに思うことは、悪ふざけや仲間外れ、イジメは無かったか?ということ。良い成績を残すことよりも、感謝と思いやりを忘れない人であるように、いつも指導している。

卒業後も陸上を続ける子は多くはないが、『努力しても報われる人は多くはない。しかし、成功した人は間違いなく努力した人だ』という言葉があるように、この陸上教室に通い、努力を重ねる過程が重要であり、頑張ってきたことが『無』になることはないと思っている。進路変更があつたとしても、ここでの努力は必ず糧になると信じている。これからも教室では様々なものを取り入れて、興味を持たせ、どんな種目や競技でも得意不得意なく、できるように指導していきたいと思っている。素晴らしい子ども達が集まってくれることを幸せに感じ、感謝でいっぱいである。と、代表の永井さんは語ってくださいました。

(文責 那須)

【教室の変遷】

2001年：4～6年生を対象に開設した。児童数7名からのスタート。

2004年：低学年児童の受け入れを開始。

2006年：村外児童の受け入れ。参加者が徐々に増加。

2015年：学年別指導を開始。

【練習日】

★4月1日～11月15日

(練習場所：陸上競技場・雨天は中学校体育館)

*火・木曜日：1～3年生 *水・金曜日：4～6年生

*土曜日：3～6年生(雨天は休み)

★11月16日～3月31日

(練習場所：中学校体育館・土曜日のみサンビレッジ弥彦)

*月曜日：1～2年生 *火曜日：3～4年生

*水曜日：5～6年生 *木曜日：1～2年生

*金曜日：3～4年生 *土曜日：5～6年生



委員長 渡辺 和也 (矢作)	副委員長 柏原 路子 (麓二区)	
委員 那須裕美子 (川崎)	河井 昌之 (弥彦中校長)	半間 義之 (矢作)
石井 亘 (井田)	阿部 朗子 (弥彦)	柏原 貴也 (麓二区)
石塚 孝也 (矢作)	東樹 薫 (美山)	
事務局 堀 隆行	徳永 拓実 (教育課)	

※ ご意見、お聞きになりたいことがある方は、近くの委員、もしくは、教育課事務局にお電話ください。(事務局94-4311)